

## 旧出石町

### ■被害状況

旧出石町内では、大雨と河川の増水により、15 時頃から、内水氾濫や土砂崩れなどが各地で発生した。

18 時過ぎ頃に、出石川右岸の寺坂と日野辺及び左岸の桐野と上野で破堤したほか、23 時過ぎには出石川左岸の鳥居で破堤し、広範囲に浸水した。

また、19 時 30 分頃には、奥山川上流の人工林の風倒木が流され、奥山川に掛かった橋脚のある橋を次々と流した後、出石川と合流する手前の鍛福橋に引っかかりダムのような状態となった。このため奥山川兩岸の鍛冶屋地区と福住地区が濁流に襲われたほか、19 時 45 分頃に福住の出石変電所が浸水したため、町域の広い範囲で停電が発生した。

これらの影響により、旧出石町内 710ha が浸水し、住家、工場、店舗、農地、林地、道路、上下水道、その他公共施設等に多大な被害を及ぼし、住家被害は全壊 34 棟、大規模半壊 77 棟、一部損壊 21 棟、床上浸水 53 棟、床下浸水 145 棟に上った。



## ■災害対策本部・広報活動

旧出石町では、台風 23 号の接近に伴い、10 月 20 日 9 時に災害警戒本部を設置した。その後、河川の水位が急激に上昇したこと等を受けて、15 時 30 分に災害対策本部に切り替え、全庁的な応急体制に入った。

月日	時分	状況・対応
10月20日	9:00	出石町災害警戒本部設置
	15:30	出石町災害対策本部へ切り替え
	23:52	自衛隊の出動を県に要請

広報については防災無線を使用し、避難勧告やライフラインの状況等について放送した。

月日	時間	放送概要・対応・状況
10月20日	10:00	台風接近に伴う気象情報周知及び災害警戒本部設置
10月20日	15:50	避難勧告
10月20日	17:55	避難指示
10月20日	18:30	出石川沿い(水上付近)で堤防を越えて水が溢れていることに伴う避難の呼びかけ
10月20日	18:35	同上
10月20日	18:42	出石川沿い(水上地区)で堤防を越えて水が溢れていることに伴う避難の呼びかけ及び宮内における避難場所指定について
10月20日	18:53	小坂地区へ、出石川の水が堤防を越えて溢れていることに伴う避難について
10月20日	19:03	百合・桐野・寺坂・日野辺地区へ、漏水による断水について
10月20日	19:10	小坂地区へ、出石川の水が堤防を越えて溢れていることに伴う避難について
10月20日	19:50	寺内橋上流において水が溢れていることに伴う避難及び避難場所について
10月20日	19:55	奥山川から水が溢れていることに伴う避難及び避難場所について
10月20日	20:45	停電に伴う節水呼びかけと停電復旧見込みについて
10月20日	21:55	出石川の水位低下と引き続いての注意呼びかけ
10月20日	23:00	出石川の水位状況(いまだ危険水位状態)と避難の呼びかけ
10月20日	23:25	出石川、鳥居橋付近の決壊と小坂の山側の住民の避難について 下寺坂付近も決壊の恐れがあることについての注意と避難について
10月20日	23:35	同上
10月20日	23:45	豊岡梶原付近の円山川右岸堤防決壊情報と小坂の川側の住民に対する避難周知について
10月20日	23:55	同上
10月21日	24:00	円山川梶原付近の決壊に伴って鉢山付近へも水が来ていること。 伊豆・福居・安良・田多地・嶋地区に対する避難の呼びかけ
10月21日	0:10	同上

10月21日	2:00	同上
10月21日	2:20	伊豆地区に対する避難の呼びかけ。(〇〇さん宅付近まで水が上がって来ていること)
10月21日	2:55	同上
10月21日	4:15	同上
10月21日	6:00	出石町全域への避難指示について小坂地区を除いて解除すること
10月21日	7:33	土砂崩れの警戒と付近住民の避難について

#### ■避難活動

旧出石町は、20日15時50分に避難勧告を発令し、区長が各戸を回って避難の呼びかけ等を行った。また、17時55分には、出石川全体で越水しているとの報告から、出石川沿いの全域に避難指示を発令した。21日6時に避難指示が解除された後も、おもに小坂地区の住民は避難所での生活を強いられ、避難所は11月27日まで開設された。

月日	時分	避難活動状況
10月20日	15:50	避難勧告
	17:55	避難指示、出石川沿い及び低地住宅

#### ■水防・消防・救助活動

20日14時30分に出石川の水位が上昇したため谷山川の樋門を閉門した。

旧出石町職員等は、町内全域のパトロールと警戒にあたった。その後、16時10分に水防指令3号が発令により各現場へ急行し対応に当たり、消防団は担当する地域で水防活動を行い、自警団も土のう積みに従事した。

18時頃には、消防本部の出石郡分署のある寺坂から下流の上野にかけて、出石川の堤防が4箇所破堤し、付近の住宅をはじめ国道426号を走行中の車両が濁流に襲われ一帯が孤立した。濁流の直撃を受けた出石郡分署は消防車両を退避させるとともに、国道426号上で濁流の中に取り残された人の救助活動に着手し、付近の住民の避難誘導にあたったが、その後、共に6時間孤立することとなった。孤立する中、鳥居地区の破堤の報を受けていた分署員は、21日1時頃、水位が低下し他の地区への出動が可能になったことから、直に出石町鳥居の破堤現場に出動し、自衛隊及び警察と協力して取り残された人々の救助を行った。

また、20日19時頃には奥山地区で斜面崩壊により人が生き埋めになり、住民、消防団、警察が救助に当たった。

#### ■清掃・防疫活動

旧出石町では年間処理量に匹敵する約3千3百トンもの災害ごみが発生した。

10月22日から被災地区の空き地等を一時的な集積場所として、燃やすごみ・燃やさないごみ・量・大型家具類・家電製品・木質ごみの6つに分別し、住民、ボランティア等が収集作業を行った。24日には、町内約30箇所の地区集積場から町の集積場への搬送作業を開始した。

集積場所は、町民センター西町有地、森井字犬坂町有地、三木・山陰丸和林業跡地の3箇所とした。

また、防疫のため22日から消毒剤の配布や消毒方法を防災無線で周知したほか、区長へのチラシの配布、消毒方法の個別指導を行った。一般住宅には区長を窓口として消石灰と逆性石鹼を配布したほか、感染症予防のため公共施設を中心とした防疫活動、被災地区の集会所やごみ集積所を中心とした消毒作業を行った。

#### ■災害ボランティアの受入れ

旧出石町では、22日から防災無線で町内ボランティアの呼びかけを行い、23日からボランティアによる復旧活動を開始した。また、10月27日から11月3日まで、町民ホールに出石町水害ボランティアセンターを設置して町内外から駆けつけたボランティアの受け入れを行い、11月4日以降も通常のボランティアセンターで活動を継続した。

#### ■義援金

平成17年3月31日現在で1,540件、56,760,226円の義援金が集まった。